

力対力でなく、外交力で平和を

日本共産党の安全保障論

日本共産党の志位和夫委員長は24日、自著のブックレット『ウクライナ侵略と日本共産党の安全保障論』出版に当たって記者会見しました。冒頭、志位氏は「参院選は、戦争か平和か—日本の進路が問われる重要な選挙になります」と強調。「わが党の安全保障論を貫く根本的立場は、”力対力でなく、外交力で平和をつくる”というものです」とのべました。



記者会見する志位和夫委員長=24日、国会内

志位^{委員長}ブックレット出版で会見

会見で志位氏は、「憲法違反の自衛隊を活用することは矛盾している」との疑問に対し、「日本共産党としては、一貫して『自衛隊=違憲』の立場を貫きますが、党が参加する民主的政権としては自衛隊と共存する時期は、『自衛隊=合憲』の立場をとることになる」「民主的政権の憲法判断が『自衛隊=合憲』であ

る以上、その政権が自衛隊を活用することに、憲法上、何の矛盾もありません」と強調。「党としては、『自衛隊=違憲』論を貫き、憲法9条と自衛隊との矛盾を、憲法9条の完全実施に向けて、国民合意で一步一步解消していくための努力をつくします。これこそ最も責任ある立場だと確信します」と表明しました。

折り目

軍事費「相当な増額」

日米首脳会談

約束

平和も国民生活も壊す道

岸田文雄首相は23日、来日したバイデン米大統領と会談。「敵基地攻撃能力」保有の検討をはじめ、軍事力の抜本的強化と軍事費の「相当な増額」を図ることをバイデン氏に約束しました。日米同盟を一層強固にし、覇権主義の行動を強める中国に対抗するためです。中国の覇権主義に反対するのは当然ですが、軍事力のさらなる強化に乗り出せば、果てしない「軍事対軍事」の悪循環を生み、戦争の危険につながりかねません。「軍事費増」ストップ
岸田氏が約束した大軍拡は、自民党の主張を踏まえたものです。自民党は軍事費をGDP(国内総生産)比で2%

2020年の世界の軍事費上位10カ国

1	米国	7780億ドル
2	中国	2520億ドル
3	インド	729億ドル
4	ロシア	617億ドル
5	英国	592億ドル
6	サウジアラビア	575億ドル
7	ドイツ	528億ドル
8	フランス	527億ドル
9	日本	491億ドル
10	韓国	457億ドル

ストックホルム国際平和研究所の資料から作成

軍事費が倍増すると

以上に増額することを政府に求めています。GDP比2%は11兆円超で、2022年度の日本の軍事予算5兆4000億円の2倍以上。その財源として消費税の増税などが強行されることになれば、国民生活が大きく圧迫されることは間違いありません。こんな道はストップさせましょう。

日本共産党

制度解説

参院選挙
投票方法

比例代表は「**日本共産党**」と書き
選挙区は「候補者の名前」で

政党名を参議院比例代表は政党名でも個人名でも投票できます

近畿民報

2022年5月 No.3 (第504号)
発行/日本共産党国会議員団
近畿ブロック事務所

〒537-0025 大阪市東成区中道1-10-10ホクシンビル102号
Tel.06(6975)9111 Fax.06(6975)9115
Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は以上の見解を発表しました。